

化学総連 政策活動 令和8年度化学産業施策要望項目について

2025年6月17日に開催した幹事会にて、化学総連の令和8年度化学産業施策要望項目を組織決定しました。産別組織として化学産業の持続的な発展やそこに働く組合員の雇用の安定などに向け、これらの要望項目を省庁や議員、業界団体などに対して説明・陳情していきます。

要望項目とポイント ※化学総連要望の詳細は第48回定期大会議案書に記載予定

1 化学産業の基盤強化に資する施策

- ✓ 石油化学製品製造向け原料に係る揮発油税、石油石炭税の本則非課税化
- ✓ 研究開発税制の算式指標の見直し
- ✓ 成長分野における特許権利化支援の拡充
- ✓ 化学物質の自律的な管理制度に対する支援拡充
- ✓ 防爆構造を有する機器における規制の見直し
- ✓ ICT機器導入に伴う申請手続きのワンストップ化
- ✓ 日本国内における工場建設や製造施設変更に対する支援および規制の見直し



日本の化学産業の強みである素材開発・生産技術に対する技術力をさらに高めていくことが、世界経済の中で勝ち残っていく筋道の一つ

⇒税制優遇、特許取得支援、安全性を確保した生産性向上施策(防爆・ICT機器関連、工場建設関連)などを要望

2 エネルギー・環境問題に対する施策

- ✓ エネルギー転換設備への支援の継続および適用期限の見直し
- ✓ エネルギー自給率向上のための再生可能エネルギー普及支援
- ✓ リサイクル品の普及に対する支援
- ✓ 高圧ガス製造保安責任者免許取得に対する施策
- ✓ 日本のGX製品の国際競争力維持を目的としたCBAM負担軽減措置
- ✓ プラスチックの生産規制に対する慎重な姿勢の堅持



カーボンニュートラルや海洋プラスチックごみ問題など化学産業にとって環境問題への対応は社会的責任として真摯に取り組むべき課題

⇒燃料転換・プロセス転換に向けた投資支援やリサイクル支援、日本のGX製品の国際競争力強化に向けた外交施策などを要望

3 雇用・労働環境および人材に対する施策

- ✓ 退職所得課税の見直しに対する慎重な議論
- ✓ 国民年金第3号被保険者廃止に対する慎重な議論
- ✓ 社会人に対するリスキリング支援
- ✓ 産官学連携を通じた産業発展に繋がる人材育成
- ✓ 専門性および他分野への応用性向上に対する支援



不確実性が増す世界経済の中で、国内の人材不足感が強まる中、安心して生き活きと働ける環境や人材育成の重要性が一層高まる

⇒社会保険制度の見直しに対する慎重な議論や、リスキリングをはじめとする人材育成施策、産官学連携の強化などの施策を要望

要望書提出(行政)

経済産業省(2025年6月25日 経済産業省にて)



製造産業局 素材産業課 土屋課長(右から2人目)に要望書を手渡す瓜生会長(中央)

厚生労働省(2025年6月23日 厚生労働省にて)



政策統括官付労使関係担当参事官室 喜瀬室長補佐(右端)に要望書を手渡す瓜生会長(右から2人目)

経済産業省・厚生労働省への要望書提出に際して、瓜生会長、松岡会長代理、下田政策局長、森事務局長が出席し、要望の説明および意見交換も併せて行いました。その他、国会議員にも適宜陳情を行っています。

※経済産業省への要望書提出については2025年6月27日発行の化学工業日報にも掲載されました

～これまでのご支援ありがとうございました～



一億総活躍担当大臣などの要職を歴任された衛藤晟一参議院議員(写真中央)が、2025年7月の参議院選挙に立候補されず、政界を引退されました。衛藤先生には、化学総連の政策要望に真摯に耳を傾けていただき、また定期大会にも来賓としてご出席の上、ご挨拶を賜るなど、当組織の活動に多大なるご支援をいただきました。長年にわたるご厚情に心より感謝申し上げますとともに、今後ますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

化学総連活動報告

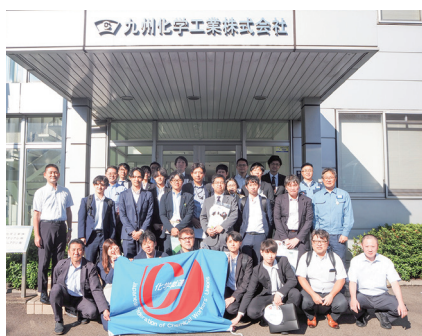
【2025年度エネルギー施設見学会】

日 時	2025年6月3日（火）～4日（水）
場 所	北九州エコタウン&次世代エネルギーパーク、 九州化学工業株式会社（福岡県）
参加人数	24名

初日である6月3日は、まず北九州エコタウンセンターを訪れました。ここは、『リサイクル』や『循環型社会』について学べる北九州エコタウンの中核施設で、施設の概要説明後にエコタウン内で活動する企業の見学に向かいました。最初に訪れたのは、株式会社リサイクルテックで、北九州エコタウン事業者に認定されており、使用済みのOA機器や廃太陽光パネルのリサイクルを手掛けています。特に太陽光パネルのリサイクルに力を入れており、2023年6月1日からは高度リサイクルプラントが稼働しています。回収された太陽光パネルのカバーガラスは、ガラス食器や板ガラス原料として再生する実証が行われていることに驚きました。次に、西日本オートリサイクル株式会社を見学しました。ここは、使用済み自動車の解体を行う工場で、日本で初めてシュレッターレス方式を採用し、「Car to Car(車から車に戻す)」という水平型リサイクルを日本で唯一行っている全部再資源化認定工場です。自動車を資源として徹底的に活用する取り組みは圧巻でした。



北九州エコタウンでの集合写真



九州化学工業(株)での集合写真

同日、加盟労組であるJNC労組の関連企業である九州化学工業(株)戸畑工場も訪問しました。同工場は、主に無機化学分野の事業を展開しており、機能材料部門を担うJNCマテリアル(株)と、肥料部門を担うジェイカムアグリ(株)が同敷地内に拠点を構えています。JNCマテリアル社では、高度情報化社会に不可欠な液晶関連などの機能性材料を製造しています。また、ジェイカムアグリ社では、化成肥料や界面活性剤などを製造し、生活環境の保全・改善に貢献しています。両工場とも、時代の要求に応じ、豊かな暮らしに貢献するため、日々努力されており、常に未来を見据えた事業展開を行っていることを学びました。

2日目の6月4日は、次世代エネルギーパークを見学しました。ここでは様々な『エネルギー』について学ぶことができ、太陽光のトラッキングシステムを見学しました。太陽光パネルが太陽の動きに合わせて自動で追尾することで、発電量を最大40%向上させることが可能になる技術です。また、風力発電設備を間近で見学することもでき、遠くからでは感じられない時速300km近くで回るブレードの力強い音も聞きながら、再生可能エネルギーの効率を高める工夫について学びました。

今回の見学を通して、資源を無駄なく使い、自然エネルギーを活用する循環型社会の実現に向けた北九州市の先進的な取り組みを肌で感じることができました。私たちの生活と環境が密接に関わっていることを改めて認識し、今後の労働組合活動や個人の取り組みに活かしていきたいと考えます。



真剣に説明を聞く参加者



視察の様子
(太陽光トラッキングシステム)



視察の様子
(西日本オートリサイクル社)

【2025年度第2回全国地連代表者会議】

第2回全国地連代表者会議は（株）レゾナック喜多方事業所の工場見学も併せて福島県にて開催しました。

初日は、若松ワシントンホテルの会議室にて、第2回全国地連代表者会議を開催しました。地連活動強化委員会の山本委員長の開会挨拶後、各地連代表者に対する活動フォローを化学総連の森事務局長、そしてテーマアップアンケート結果の共有について下田政策局長から説明が行われました。その後、化学産業の交替勤務者の働き方を主要テーマとした分科会が開催され、事前調査と各班からの報告を通じて、多くの単組で共通の課題が存在することが改めて確認されました。特に、休日確保とそれに関連する人員配置や人材育成、定着率、そして休暇取得の公平性といった点が共通課題として挙げられました。常日勤者の働き方改革が進む一方で、交替勤務者は制度的な柔軟性の恩恵を受けにくく、これが不公平感や離職に繋がる要因となっているとの意見もありました。各班より報告いただいた共通課題に対する各単組の具体的な取り組み事例を今後も共有し、効果的な解決策を探求していくことが重要だと考えており、各単組の課題解決に向けた取り組みに生かしていただければ幸いです。

また2日目には、（株）レゾナック喜多方事業所見学を開催しました。工場概要について説明



会議の様子

いただいた後、2班に分かれて事業所構内を見学しました。同工場は、アルミニウム合金の製造、そして加工が行われ自動車部品を中心に幅広く生産しております。アルミ合金は軽くて丈夫な素材であり、車などの輸送機器や産業用機器材など、様々な場面で多く使用されています。軽さを活かして自動車部品では車体の軽量化に貢献し、燃費の向上によるエネルギー節約など、より便利で持続可能な未来を目指して製品づくりを行っていることを説明いただきました。



意見交換の様子（A班）



意見交換の様子（B班）



意見交換の様子（C班）



意見交換の様子（D班）



意見交換の様子（E班）



意見交換の様子（F班）

日 時	2025年6月5日（木）～6日（金）	場 所	若松ワシントンホテル（福島県）
参加人数	34名	施設見学	（株）レゾナック喜多方事業所

【第12回海岸林再生ボランティア】

日 時 2025年6月13日(金)～14日(土)
場 所 名取海岸(宮城県)
参加人数 13日(金)91名、14日(土)44名

公益財団法人オイスカの海岸林再生プロジェクトのボランティアを開催し、13日(金)は全積水労働組合連合会と合同で実施しました。



集合写真(2日目)

作業に入る前にオイスカの吉田さんより作業の目的や内容を説明いただきました。昨年は毛虫が大量発生したため、1日目は毛虫駆除中心に行いましたが、今年から対策を講じられたこともあってほとんど見かけることはありませんでした。

1日目、2日目ともに、松の木に絡みつき光合成を妨げ、成長を阻害する葛と呼ばれるつる性の植物を取り除く作業を中心に行いました。葛は根っこから除去する必要があるため、作業姿勢がほぼ四つん這い状態となる必要があります。1日目は葛の根っこを探すのに参加者は悪戦苦闘されていましたが、2日目は作業に慣れてきたのかスムーズに作業が進み、かなりの面積の葛を除去することができました。

初めて参加された方や初対面の方が多くいる中で、葛の根っこを探すためにお互いに声を掛け合いながら、汗をかいておられるのが大変印象的でした。化学総連としては今回で12回目の開催となりますが、最初に植えられた松の木は10メートル近くまで成長し、間伐も行われ松林が再生してきていることを実感しました。来年度以降も本取り組みは続けていきますので、皆様のご参加をお待ちしております。



集合写真(1日目)



挨拶する瓜生会長



挨拶する大熊副会長
(積水化学労働組合)



作業説明する吉田氏
(公益財団法人オイスカ)



作業中の参加者達



葛があるか確認する久野さん
(AGC 労働組合)



丁寧に根から除去



葛を除去する瓜生会長



休憩中の小林さん
(レゾナック労働組合)



にこやかに作業する星野さん
(住友ベークライト労働組合)

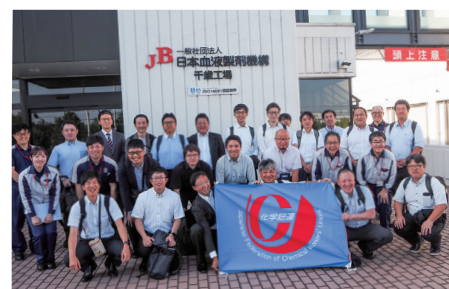
【第19回安全担当者会議】

第19回安全担当者会議を2日間にわたり開催し、1日目は（一社）日本血液製剤機構の千歳工場見学と、同社社員との安全活動に関する意見交換会を行い、2日目午前の安全担当者会議で第3回安全アンケートの活用事例や各社労災事例の紹介を行いました。

（一社）日本血液製剤機構の千歳工場見学にあたっては薬粧連合よりご紹介をいただき同社組合に手配いただきました。同社は主に献血由来の血漿を原料とし、血友病治療薬やアルブミン製剤、免疫グロブリン製剤など、医療現場で不可欠な医薬品を製造しています。原料血漿は-30℃で長期保管され、厳格な品質・安全管理体制のもとで製造が行われていました。実際に原料血漿が保管される倉庫に入室させていただき、厳格な基準で管理をされている事に参加者は驚いていました。

また、第19回安全担当者会議では、安全アンケートの活用事例や労働災害事例を共有し、活発な議論が交わされました。安全アンケートの事例紹介では、三井化学労働組合は、若年層の重大事故への不安や技術伝承の課題を挙げられ、安全活動においては自転車通勤時のヘルメット着用の努力義務に対し「強制」ではなく草の根活動を継続することの重要性を共有いただきました。UBE労働組合は、経験年数の長い製造部門で生産性を優先する意識が弱点であり、上司の安全への関与強化や実践的な危険予知訓練の必要性を訴えました。三洋化成工業労働組合は、2022年の死亡事故を契機に安全施策を強化し労働災害は減少したものの、依然として不安全な作業や間接部門での技術伝承が課題であり、3K作業撲滅などを推進されています。災害事例の共有では、カッターによる切創事故や熱中症事例が紹介され、KY活動の形骸化や休憩タイミングのルール明確化など、具体的な対策の必要性が示されました。また、濃硫酸飛散事故が報告され、危険体感教育や他社との交流による学びの重要性が訴えられました。さらに、50歳以上の従業員における転倒事故に対しては、通路の拡張や手すりの設置といった高齢者対策を進めていることなどを共有しました。

日 時	2025年6月19日（木）～20日（金）
場 所	新千歳空港国内線ターミナルビル 会議室1B（北海道）
参加人数	22名
施設見学	一般社団法人 日本血液製剤機構 千歳工場



日本血液製剤機構での集合写真



意見交換の様子①



意見交換の様子②



意見交換の様子③



事例紹介する富川氏
（三井化学労働組合）



事例紹介する宮尾氏
（UBE労働組合）



事例紹介する増田氏
（三洋化成工業労働組合）



事例紹介する白石氏
（JNC労働組合）

【インド労働事情調査団】



駐在員懇談会集合写真

2023年度はタイ、2024年度はスペイン労働事情調査を行い、今年度の開催地は検討の結果、人口が中国を抜いて世界一位となり、今後もGDP成長率の伸長が見込まれるインドのデリー、チェンナイの企業や工場を訪問しました。

インドの経済状況や国際情勢の動向はもちろん、各社の働き方や労働環境の変化、現地従業員の労働力確保の課題や離職率、現地従業員に対する人材採用や安全教育方法、現地従業員とのコミュニケーションにおける工夫点や苦労した点、現地駐在員の生活事情(通勤・医療体制)など様々な調査を行いました。

工場見学に関しては、すべての工場において、工場概要はもちろん、製造現場まで視察することができました。また、Daicel Safety Systems India社とMITSUI PRIME ADVANCED COMPOSUTES INDIA社では工場食堂で昼食をご一緒させていただき、現地インド人スタッフと同じメニューを食べることもできました。現地駐在員がインドで仕事をしていくうえで、インドの宗教事情を考慮する必要がある事や食料(日本食品や牛肉など)の確保が難しく困る事があるなど、現地の声を聞かないとわからない事を直接伺うことができました。

今回の調査においてはインド現首相のモディ政権が掲げる「メイク・イン・インディア」によって、以前とは比較にならないほど経済発展が進んでいると感じる一方で、交通渋滞や停電などのインフラ整備がまだ追いついていない点などより多くの日本企業が進出するにはまだハードルもあるとも感じました。今後も社会情勢等を考慮しながら開催を検討したいと考えております。



SDM 社 (積水化学) 集合写真



DSSI 社 (ダイセル) 集合写真



JETRO New Delhi 集合写真



MCI 社 (三井化学) 集合写真



ACI 社 (三井化学) 集合写真



工場食堂にて (DSSI 社)

日 時	2025年6月22日(日)～29日(日)
場 所	デリー、チェンナイ
参加人数	13名
公式行事	JETRO New Delhi訪問、SEKISUI DLJM MOLDING PVT.LTD.訪問、Daicel Safety Systems India Pvt. Ltd.訪問、現地駐在員懇談会&懇親会、MITSUI PRIME ADVANCED COMPOSUTES INDIA,PVT.LTD訪問
非公式行事	MITSUI CHEMICALS INDIA,PVT.LTD訪問、Shin-Etsu Silicones India PVT. LTD.訪問

【2025年度第3回書記長・事務局長会議】

2025年度第3回書記長・事務局長会議を2025年4月より開催されている大阪・関西万博の見学を含め大阪にて開催しました。



会議の様子

大阪・関西万博では、各自で興味のあるパビリオンを見学しました。未来社会の姿や各国の最新技術、持続可能な取り組みに触れる貴重な機会となりました。

また、書記長・事務局長会議ではテーマアップアンケート結果の共有を下田政策局長に説明いただきました。集計結果からは、「賃金・福利厚生関連諸制度」や「非専従役員の活動実態」への関心が高いことが明らかになりました。また、地連からは「交替勤務の現状・課題」や「人材の定着・離職防止・採用」が上位テーマとして挙げられました。他単組と情報交換を行いたいテーマや化学総連から得たい情報や知見に関しては、化学総連の各会議体においてテーマとして取り上げることを検討したいと思います。

さらに、j.union(株)の代表取締役会長である小野晋氏をお招きして「労働組合におけるDXについて」と題してセミナーを実施しました。DXのデジタル技術を活用した業務の革新・効率化と定義し、「人が行うべきことに人のリソースを集中させるため」のデジタル活用が、組合活動の質向上と未実現の可能性を拓くと説明がありました。DX導入にあたっては、適切な人選と研究、効率の高い分野からの着手、システムへの運用適合、AIを活用する際は最終的には人がチェックして仕上げること、継続的な教育・啓蒙と評価・改善が重要であると助言いただきました。



講演する小野氏

紹介いただいたAIツールを使いながらグループワークを実施し、有用性も確認いただけました。本セミナーが、労働組合がデジタル技術を戦略的に活用し、未来の活動を構想する重要な一歩となれば幸いです。

日 時	2025年7月2日(水)～3日(木)
場 所	ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター(大阪)
参加人数	22名
施設見学	大阪・関西万博



テーマアップアンケートはWebにて説明



グループワークの様子①



グループワークの様子②



グループワークの様子③



グループワークの様子④



グループワークの様子⑤

【第110回調査担当者会議】

第110回調査担当者会議は世界トップクラスの半導体マイコンサプライヤで、熊本県にあるルネサスエレクトロニクス(株)錦工場見学も含め鹿児島県鹿児島市にて開催しました。

初日はルネサスエレクトロニクス(株)錦工場を訪れ、マイコン製造ライン(半導体後工程)を見学しました。同社の橋永工場長よりご挨拶いただき、工場概要について説明後、実際に製造現場を見学させていただきました。錦工場は従業員数が200名未満で同社の中では小さな工場とのことですが、ダイボンディングやワイヤーボンディング、封入、捺印、めっきと続く一連の工程が自動化された機械の中で行われていました。



ルネサスエレクトロニクス(株) 錦工場
集合写真



開会挨拶する大熊副会長
(積水化学労働組合)

質疑応答では、ルネサスグループ連合の錦地区支部長である吉村氏にもご参加いただき、様々な質問にお答えいただきました。従業員割合が女性7割、男性3割と女性のほうが多い中で、女性へ配慮した3交代勤務を実現されていたり、労使共催行事として秋祭りを開催し、従業員のご家族含めたエンゲージメントを高めるイベントを開催されたりと有益な情報交換が行えました。

2日目には、鹿児島サンロイヤルホテルにて、第110回調査担当者会議を開催しました。本会議では、各加盟単組の2025年春季労使交渉の結果が活発に共有され、多くの単組で賃上げや一時金が前年を上回る、あるいは満額回答となるなど、好調な成果が報告されました。

また、テーマアップアンケート結果が報告され、賃金・福利厚生、非専従役員の活動実態、交替勤務の課題などが、単組間での情報交換や化学総連からの情報提供希望テーマとして上位に挙がりました。下田政策局長からは、安全規制緩和、プラスチック生産規制への反対、カーボンニュートラルにおける競争力維持、人材育成支援など、多岐にわたる政策提言の方向性が示され共有されました。



挨拶する橋永工場長



質問に答える吉村支部長



会議の様子



質疑応答の様子



工場概要説明の様子

日 時	2025年7月14日(月)～15日(火)
場 所	鹿児島サンロイヤルホテル(鹿児島)
参加人数	21名
施設見学	ルネサスエレクトロニクス(株)錦工場 仙巖園見学(有志)

【第2回幸福度診断FB／担当者意見交換会】

化学総連で実施した第2回幸福度診断の組織診断結果を活用する取り組みとして、多様な働き方検討委員会にて、単組の実施担当者を対象に、化学総連全体結果のフィードバックおよび結果活用に向けた意見交換会を開催しました。

前半パートでは、(株)はぴテック太田氏より、前回実施時以降、さらにウェルビーイングへの注目が高まっていることや、改めて幸せとは何かについて、研究事例や先進企業事例などを踏まえながら講演があった後、幸福度診断の新機能や活用方法の紹介、化学総連全体の診断結果について解説をいただきました。



講演する太田氏

後半パートでは、参加者同士で自単組結果のポジティブな項目に対する考察を持ち寄り、共有を行ったうえで、今後の活動についてのアイデアを出し合いました。既に取り組み始めている活動も含めて多数のアイデアが出たことで、また太田氏にも適時アドバイスをいただきながら進行したことで、参加者にとって知見の蓄積や今後の活動のアップデートに繋がる意見交換会になりました。引き続き、幸せな職場づくりに資する企画を検討していきます。

日 時	2025年7月28日(月)
場 所	AP新橋会議室
参加人数	27名
講 師	株式会社はぴテック 太田雄介氏



司会進行する岩満委員長
(ENEOS マテリアル労働組合)



情報交換の様子 (A班)



情報交換の様子 (B班)



情報交換の様子 (C班)



情報交換の様子 (D班)



情報交換の様子 (E班)



閉会挨拶する藤田委員長
(ダイセル労働組合)

第2回

幸福度診断Well-Being Circle 実施報告

化学総連加盟単組および関連企業労組にて2024年11月から2025年1月にかけて第2回幸福度診断を実施し、19単組より27,428名から回答を得られました。2022年の第1回実施に続き、本診断にご協力いただきましたこと、この場を借りて改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

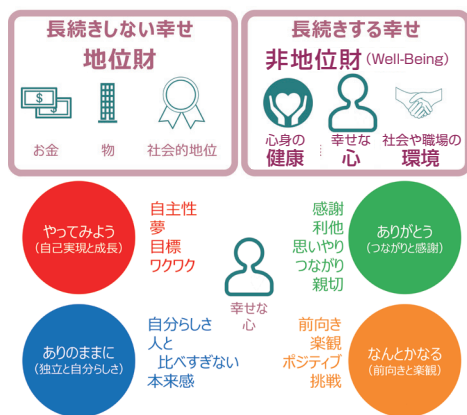
幸福度診断で実現したいこと(第2回実施のねらい)

- ☆化学総連に所属する組合員一人ひとりがWell-Being(幸せでいること)に対する感受性を育めるよう、継続してWell-Being Circle(幸福度の見える化)に触れる機会を提供する
- ☆Well-Beingを化学総連の研究対象として捉え、各単組における知見の蓄積を支援していく

幸福度診断 Well-Being Circleについて

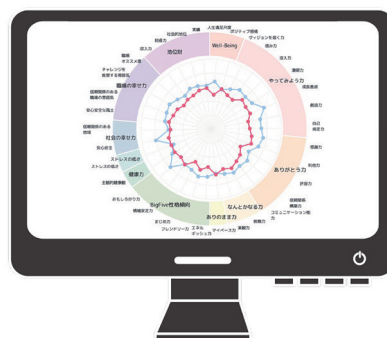
- ☆多種多様な幸せとして地位財、非地位財そして非地位財を構成する大切な要素である、幸せな心=4つの因子(やってみよう、ありがとう、なんとかなる、ありのままに)を見える化した診断結果が、Well-Being Circleとして表されます。

多種多様な幸せ

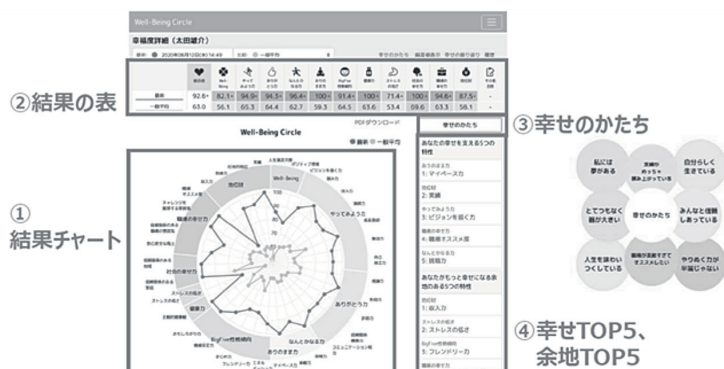


見える化

幸福度診断 Well-Being Circle



自分の診断結果を見る



◎自分の診断結果からできること

- ☆診断結果から、幸せを支える要素「幸せのかたち」を知ることができます。
- ☆診断結果を個々人で振り返ることができます。
- ☆ハッピーAIからアドバイスを得たりワークを行うことで、自身のウェルビーイングを向上させることができます。

化学総連全体の結果

回答率70.7% (27,428名/38,769名)

表1 実スコア/全回答者前回比較/同一回答者前回比較/一般平均比較

カテゴリ	項目	2024 人数	2022	2024-2022	カテゴリ平均	同一人物差分	カテゴリ平均	一般平均	差分	カテゴリ平均
	総合値	61.14	60.01	1.13		1.01		62.92	-1.78	
well-being	人生満足尺度	59.13	56.51	2.62	3.02	2.63	2.83	59.05	-0.08	-0.49
	ポジティブ感情	51.83	48.42	3.42		3.02		52.90	-1.07	
	ビジョンを描く力	59.25	59.02	0.24		1.00		60.72	-1.46	
	強み力	59.12	57.77	1.35		2.26		62.13	-3.01	
やってみよう	没入力	64.13	63.69	0.43	0.71	1.03	1.16	65.90	-1.78	-2.75
	満喫力	61.51	60.38	1.13		0.98		63.78	-2.27	
	成長意欲	70.21	70.11	0.10		-0.05		74.56	-4.36	
	創造力	61.18	60.77	0.41		1.25		64.63	-3.45	
ありがとう	自己肯定力	61.78	60.47	1.31	0.61	1.66		64.70	-2.93	-2.93
	感謝力	66.80	65.98	0.83		0.61		69.31	-2.51	
	利他力	67.08	66.48	0.60		0.52	0.54	69.44	-2.36	
	許容力	59.62	58.93	0.69		0.26		61.61	-1.99	-2.93
なんとかなる	信頼関係構築力	57.90	57.59	0.31	0.61	0.09		61.55	-3.65	
	コミュニケーション能力	55.25	54.60	0.64		1.24		59.30	-4.05	
	挑戦力	58.85	58.17	0.68	0.74	0.94	0.84	62.51	-3.66	-3.07
	楽観力	60.16	59.36	0.80		0.75		62.64	-2.48	
ありのまま	マイペース力	57.05	56.15	0.89	0.89	1.04	1.04	59.22	-2.18	-2.18
	エネルギー力	54.66	53.72	0.94		1.04		58.99	-4.32	
	フレンドリー力	68.16	67.26	0.90	0.85	0.66	0.96	68.65	-0.49	-2.03
	まじめ力	58.99	58.43	0.56		1.21		62.09	-3.10	
健康	情緒安定力	59.84	58.59	1.25		1.18		60.39	-0.55	
	おもしろがり力	69.92	69.33	0.59		0.69		71.63	-1.71	
	主観的健康観	61.53	61.33	0.20	0.20	-0.69	-0.69	63.49	-1.96	-1.96
	ストレスの低さ	51.96	49.72	2.24	2.24	1.18	1.18	53.34	-1.39	-1.39
社会の幸せ	信頼関係のある家庭	75.71	74.57	1.14	1.40	0.55	0.65	78.73	-3.02	-1.23
	信頼関係のある地域	63.63	61.98	1.65		0.75		63.07	0.56	
	安心安全な風土	62.78	60.77	2.02		1.04		64.20	-1.41	
	信頼関係のある職場	64.54	62.80	1.73	1.67	0.75	0.73	65.27	-0.73	-1.51
職場の幸せ	チャレンジの推奨	62.75	61.44	1.31		0.65		63.94	-1.19	
	職場オススメ度	56.97	55.34	1.63		0.49		59.70	-2.72	
	収入力	57.50	55.97	1.54		1.55		54.41	3.09	
	財産力	59.08	57.83	1.25	1.43	1.30	1.43	58.82	0.26	1.12
地位財	社会的地位	61.20	59.59	1.62		1.22		60.11	1.09	
	実績	58.61	57.29	1.32		1.64		58.58	0.03	

表2 スコア順

no	分類	項目	平均値との差	no	分類	項目	平均値との差
1	地位財	収入力	3.09	18	ありがとう	許容力	-1.99
2	地位財	社会的地位	1.09	19	ありのまま	マイペース力	-2.18
3	社会の幸せ	信頼関係のある地域	0.56	20	やってみよう	満喫力	-2.27
4	地位財	財産力	0.26	21	ありがとう	利他力	-2.36
5	well-being	人生満足尺度	0.08	22	なんとかなる	楽観力	-2.48
6	地位財	実績	0.03	23	ありがとう	感謝力	-2.51
7	性格傾向	フレンドリー力	-0.49	24	職場の幸せ	職場オススメ度	-2.72
8	性格傾向	情緒安定力	-0.55	25	やってみよう	自己肯定力	-2.93
9	職場の幸せ	信頼関係のある職場	-0.73	26	やってみよう	強み力	-3.01
10	well-being	ポジティブ感情	-1.07	27	社会の幸せ	信頼関係のある家庭	-3.02
11	職場の幸せ	チャレンジの推奨	-1.19	28	性格傾向	まじめ力	-3.10
12	ストレス	ストレスの低さ	-1.39	29	やってみよう	創造力	-3.45
13	職場の幸せ	安心安全な風土	-1.41	30	ありがとう	信頼関係構築力	-3.65
14	やってみよう	ビジョンを描く力	-1.46	31	なんとかなる	挑戦力	-3.66
15	性格傾向	おもしろがり力	-1.71	32	ありがとう	コミュニケーション能力	-4.05
16	やってみよう	没入力	-1.78	33	性格傾向	エネルギー力	-4.32
17	健康	主観的健康観	-1.96	34	やってみよう	成長意欲	-4.36

表3 スコア順（前回との差異）

no	分類	項目	同一人物差分	no	分類	項目	同一人物差分
1	well-being	ポジティブ感情	3.02	18	やってみよう	ビジョンを描く力	1.00
2	well-being	人生満足尺度	2.63	19	やってみよう	満喫力	0.98
3	やってみよう	強み力	2.26	20	なんとかなる	挑戦力	0.94
4	やってみよう	自己肯定力	1.66	21	職場の幸せ	信頼関係のある職場	0.75
5	地位財	実績	1.64	22	社会の幸せ	信頼関係のある地域	0.75
6	地位財	収入力	1.55	23	なんとかなる	楽観力	0.75
7	地位財	財産力	1.30	24	性格傾向	おもしろがり力	0.69
8	やってみよう	創造力	1.25	25	性格傾向	フレンドリー力	0.66
9	ありがとう	コミュニケーション能力	1.24	26	職場の幸せ	チャレンジの推奨	0.65
10	地位財	社会的地位	1.22	27	ありがとう	感謝力	0.61
11	性格傾向	まじめ力	1.21	28	社会の幸せ	信頼関係のある家庭	0.55
12	ストレス	ストレスの低さ	1.18	29	ありがとう	利他力	0.52
13	性格傾向	情緒安定力	1.18	30	職場の幸せ	職場オススメ度	0.49
14	性格傾向	エネルギー力	1.04	31	ありがとう	許容力	0.26
15	ありのまま	マイペース力	1.04	32	ありがとう	信頼関係構築力	0.09
16	職場の幸せ	安心安全な風土	1.04	33	やってみよう	成長意欲	-0.05
17	やってみよう	没入力	1.03	34	健康	主観的健康観	-0.69

結果まとめ

☆全体としては、一般平均より少し伸びしろの大きい結果でした。

☆前回（2022年）との比較では全体的な向上が見られ、特に総合的な幸福度指標である、Well-Being(+2.83pt)、地位財(+1.43pt)、ストレスの低さ(+1.18pt)、やってみよう因子(+1.16pt)は大きく向上しました。（※pt数は表1 同一回答者前回比較を参照）

☆地位財は一般平均よりも高く、Well-beingはほぼ一般平均同等の結果となりました。

☆伸びしろの大きい項目は、なんとかなる因子（挑戦）、ありがとう因子（主体的な関係作り）、やってみよう因子（成長意欲）などでした。

最後に

幸福度診断は個々人の幸せの現状を知るために実施しており、スコアが低かったからといって悲観することはありません。幸せについて考えるだけでも幸福度は向上しますし、実践が伴えばさらに効果があります。何度でも受診可能なツールとなっていますので、健康診断を通じて健康に気をつけるのと同じように、個々の幸せにも気をつけつつ、皆で幸せな職場づくりにつなげていきましょう。

※参考：メールアドレスやアカウントで診断し、登録された方は定期的な診断が可能となります。また登録されていない方も下記のURL、QRコードからも登録可能ですので、ぜひ定期的に診断をよろしくお願いします。

スコアについても、1pt：変化あり、3pt：大きく変化あり、5pt：別人のように変化、とご自身の変化も今後のご参考にいただければ幸いです。

【幸福度診断（QRコード）】

幸福度診断サイト

<https://well-being-circle.com/>

